

# 元気に泳ぎました



## 三谷ふれあいセンター裏のこいのぼり

こいのぼり保存会の活動で今年も三谷ふれあいセンターの裏にこいのぼりがあげられました。今年地域住民の要望により、例年より一週間長くあげられ、青空の中、元気よく泳いでいました。こいのぼりは劣化が激しく、数も年々減っています。こいのぼり保存会では各ご家庭で不要になったこいのぼりがありましたら寄贈してほしいとのことでした。(寄贈していただける方は篠生分館までご連絡を)

### 交通事故に気をつけて



## 篠生保育園交通安全教室

5月24日(金)篠生保育園で交通安全教室が開催され、園児と保護者が一緒になって交通安全について勉強しました。

信号や道路標識について山口警察署交通課吉川主任より説明があった後、横断歩道の渡り方を保護者を含めた参加者全員で実演し、正しい渡り方を練習しました。

子どもの人身事故で多いのは「道路横断中」・「自宅付近での飛び出し」・「夕方の時間帯」・「自転車の事故」となっています。地域総ぐるみで交通事故を防ぎましょう。



説明を真剣に聞く園児

### 親子で参加



## 篠生家庭教育学級

5月15日(水)、長門峡自然休養村管理センターに歓声が響きました。

篠生家庭教育学級5月の活動は「軽スポーツを楽しもう」。参加された7名でバドミントンを行い、爽やかな汗を流しました。

バドミントンラケットのフレームに当ててポイントになるという珍しいプレーもたまにあり、笑い声の絶えない活動日となりました。

6月は食生活改善推進協議会阿東支部さんによる学習会(調理実習)を予定しています。



# 篠生史跡めぐり パート21



出発前の記念撮影(飯の山前にて)

6月1日(土)に今年で21回目となる「篠生史跡めぐり」が篠生地域づくり協議会主催で開催されました。

今年は親睦・御堂原の史跡を辿る約5kmの道のりを100人以上の参加者と共に探訪しました。

長門峡入り口付近にある氏原大作や中原中也の詩碑からは文人たちの詩情に心を寄せ、親睦の人麻呂社では神社での参拝方法を覚え、御堂原の三浦之介生墓前ではこの地で語り継がれている伝説を聞きながら3時間かけて故郷「篠生」の史跡を探訪しました。

参加者の中には美しい景勝を愛した文人や、伝説に由来する歴史など初めて見聞される事もあり、故郷の歴史に重みを感じられたのではないのでしょうか？

探訪後は篠生婦人会に用意していただいた昼食(カレーライス)を全員で美味しく頂きました。



「生雲東分」と「篠目」の境界(親睦にて)



「龍宮社」についての説明(御堂原にて)

今回の史跡めぐり開催にあたりまして、講師の寺山先生を始め、親睦・御堂原両集落の方々、阿東幹部交番長門峡駐在所、交通安全協会篠目支部、篠生婦人会の皆様には大変お世話になりました。

多くの皆様のおかげで21回も続けることができたことに心から感謝いたします。



探訪後のカレーライスも楽しみの一つ